

事務事業名		菱田春草顕彰事業			会計	一般会計					
課等名		美術博物館			事業種別	政策		開始	1	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり							
		施策	29	ふるさと意識の醸成							
目的	対象(誰・何を)	1 飯田・下伊那広域圏の圏域住民			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	当地出身の日本画家・菱田春草に対する関心を高め、また優れた芸術作品に触れる機会を提供する				圏域住民数(人)			166860		
	向上させたい上位施策の成果指標	1 飯田の自然・歴史・文化を学んでいる市民の数(延べ人数)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	展覧会の観覧者数(延べ人数)			12000	18111	9000	9000			
	成果指標	実施した展覧回数			6	6	6	6			
定性目標											
事業概要	<p>飯田に生まれた菱田春草は、日本画の近代化を推進しつつ数多くの名品を手がけた作家として広く知られた存在である。この菱田春草について調査・研究をおこない、それに基づき平常展示や特別展を実施する。この事業により春草の名品に触れる機会を提供し、飯田における文化芸術の振興を促す。また春草の生涯に接する機会を提供して春草を市民の誇りとし、地域への愛着と自信の育成へと結びつける。具体的には以下の内容を実施する。</p> <p>1 菱田春草およびその関連作家に関する調査・研究をおこなう。 2 菱田春草およびその関連作家の館藏品・寄託品を展覧会を通じて市民に公開する。 3 菱田春草に関する特別展示を計画し、実施する。</p>										
事業内容					名称			活動指標			
24年度事業内容	1 菱田春草および関連作家に関する資料を収集し、館藏品・寄託品を中心に調査・研究をおこなう。 2 6期にわたる日本画展示において春草作品を紹介する。また、これについてパスポート会員向け解説会などの関連事業を計画する。 3 平成26年度の春草生誕140年に向けて、菱田春草の初期作品に関する調査・研究をおこなう。				1 収集した文献数 2 調査した項目 3 新たに調査した資料数 4 コレクション展示の回数			1 5点 2 1件 3 1件 4 6回			
事業コスト	23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①	0	784	561	729							
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		784	561	729							
人件費計(千円)②	0		3,218								
正規職員所要時間			900								
臨時職員所要時間											
総事業費①+②	0	784	3,779	729							
事業内容・目標達成状況の振り返り	観覧者数目標を大幅に上回ったが、これは恐竜展など同時開催の特別展の波及効果が大きく、同時開催の特別展がない会期では観覧者数は伸びていない。										
改革改善の考え方	①問題点	コレクション展示(常設展)や特別展の開催によって市民への普及を図っているが、十分に認知されるには未だ至っていない。									
	②改革提案	広報活動の充実のほか、展示以外の普及方法も模索し、講座の開催などもおこなっていく。									